

ともに生きる

NHKスペシャル ジェンダーサイエンス(1) 「男X女 性差の真実」

放送日:2021年11月3日 放送時間:49分



対象校種 中学校 高校

対象教科 学級活動

この番組の良さ



● 最新科学が解き明かす「性差の真実」

社会的、文化的に作られた男女の区別を「ジェンダー」といいます。私たちの多くは、知らず知らずのうちに男性/女性とは〇〇であるもの、という固定観念を持っています。番組では、島国ドミニカ共和国のサリーナス村に住んでいる少女カルラが、青年カルロスに成長する姿を取材しており、このような現象をはじめ、性差に関する様々な事実を最新の科学で解き明かしていきます。私たちの固定化されたジェンダー意識について多くの気づきを与えてくれます。

● 脳の多様性を知る

男女の脳に性差はあるのでしょうか。確かに集団の平均値と比べると、脳の特徴に性差はあるようです。一方、個人の脳を調べてみると、一つの脳に男性と女性の両方の特徴がモザイク状に見られます。番組では、モザイク脳が作られるメカニズムを紹介するとともに、ゲストの脳のモザイク模様を可視化して紹介していきます。男女を明確に区別することのできない、脳の多様性を知ることができます。



執筆者
京都教育大学
総合教育臨床センター
専任講師 **鈴木英太**

番組活用のポイント

● 性の偏見に気づく材料として

ジェンダー平等は2015年に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げる、SDGsのすべてのゴールの達成のために不可欠な優先課題として位置づけられています。一方、世界経済フォーラム「ジェンダー・ギャップ指数」において、日本は153か国中121位(2019年)と低迷しており、社会全体で固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)があるとされています。

本番組では、性ホルモンの影響により、身体的特徴や脳の様子が変化する様子を科学的に示しています。生物としての男女の特徴に迫ることで、自らの性への考え方について振り返ることができます。多くの生徒は、自分に性の偏見があるとは考えていないことが想定されます。番組を視聴する前に、偏見の有無について話し合う機会を持つことで、自ら持っているアンコンシャス・バイアスの存在に気づくことができるでしょう。そして、その気づきについて考察することで偏見の解消につなげていくことができます。

● 共生社会の在り方について考える

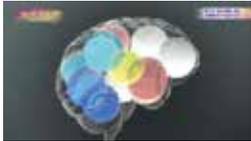
私たち人間は、生きていくために物事をカテゴライズする習性があります。一度経験したことを活かして、似たような場面で行動することができるのもその習性のおかげです。他にも、リンゴを違う角度から見ても「リンゴ」と認識できたりすることも、情報を自動的に分類する能力があるからといえます。一方で、分類する力は物事に対する固定観念(ステレオタイプ)を作り出します。固定観念に否定的な感情がともなうと、偏見や差別につながります。

番組視聴前に意見交流をしておくことで、私たちの性に関する間違った固定観念があらわになります。そして、科学的な説明により、生物学的な性差についての理解が深まります。男女を隔てるジェンダー意識や性的マイノリティーに関する理解から、差別の構造について学ぶことにより、共生社会の在り方についての考えを広げることができます。「自分は差別していない」、「自分には関係ない」という考えから、「正しい知識を学ぶことが必要」、「差別をなくすのは自分たち」という考えに変わるなど、思考が変化していく様子を示しながら授業を進めるとよいでしょう。

男女の違いって何だろう？ 共生社会の在り方について考える。

対象校種 中学校 対象教科 学級活動

【授業時間 50分】 部分視聴

生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p>男性は仕事、女性は家事 男は泣かない 女子力という言葉</p> <p>性の偏見や差別をなくすにはどうしたらよいだろうか？</p> <p>番組部分視聴 (0:00~2:15)</p> <p>性格にも違いがあるのかな？</p> <p>男の方が空間認識能力があるって本当かな？</p> <p>性別によって適した仕事とがあるのかな？</p> <p>体と心の性別はどうやって決まるのかな？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・性に関する偏見や差別について既存の知識を聞く。 ・番組を部分視聴し、私たちの社会には、性に関する偏見があることを確認する。 ・視聴をもとに性差についての疑問を話し合う。
<p>男女の性差にはどんなものがあるのだろうか？ 性の実態をもっと知りたい。番組を視聴したい！</p>	
<p>番組部分視聴</p> <p>サリーナス村のカルロス (4:50~10:45)</p>  <p>モザイク脳のイメージ (17:07~34:47)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・番組を部分視聴する。 ・番組を視聴しながら、性の実態について大切だと感じたことについてメモをとるように助言する。
<ul style="list-style-type: none"> ・体の性、心の性は性ホルモンが影響している。 ・90%の人は男性脳と女性脳の両方をモザイク状に持っている。 ・環境によって性ホルモンの量は変化する。 ・ジェンダーは男か女かに分けようとするが、実際には明確に分けられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・番組視聴後、メモをとった内容やキーワードを中心に、グループで話し合う。 ・話し合ったことを全体で交流する。
<p>性ホルモンが体や心の性に影響していること、私たちの脳は男女の脳がモザイク状に広がっていて、明確に「男性脳」「女性脳」に分けられないという事実を知った。また、私たちが無意識のうちに作る思い込みが、偏見や差別を生んでしまう危険性に気づくことができた。だからこそ、偏見や差別をなくすには正しい知識を学ぶことが必要だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通して、考えたことや価値観の変容、改めて大切だと思ったことを個人で記述する。 <p>【思考・判断・表現】</p> <p>性差について考察する中で、偏見や差別をなくすにはどうすればよいか考えることができたか。</p>
<p>性に関する事以外にも、私たちの社会には偏見や差別が数多く存在している。誰もが幸せに暮らすことのできる共生社会を作るのは自分たちだと思う。そのために、身の周りがある人権問題についてもっと調べてみたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを踏まえて、疑問等を確認し、新たな課題設定や学習意欲につなげる。